

★ 木造化ファイルNo.137（浜松市立清竜中学校・屋内運動場）

## 4 校統合のシンボルはアーチ屋根

1) 施設名（用途）	浜松市立清竜中学校・屋内運動場（体育館等施設）
2) 所在地	浜松市天竜区二俣町鹿島 525
3) 事業実施主体	浜松市（教育委員会 学校施設課）
4) 設計者	（株）中川猛一級建築士事務所（浜松市）
5) 施工者	川島建設（資）（浜松市）
6) 工期	平成 17 年 6 月～平成 18 年 2 月
7) 施設概要	混構造（RC 造+木造+S 造）地上 1 階 一部 2 階
8) 規模（延面積）	1,588.57 m <sup>2</sup> （1,625.71 m <sup>2</sup> ）
9) 主な使用樹種	スギ 199.24m <sup>3</sup> （造作材 15.76m <sup>3</sup> 、下地材 72.42m <sup>3</sup> 、構造用集成材 110. 06m <sup>3</sup> ）
10) 施設の特徴等	平成 17 年 4 月、二俣・下阿多古・上阿多古・熊の 4 中学校を統合し、清竜中学校が新設された。校舎は旧二俣中学校の継続使用となったが、同校の体育館は耐震性不足のため改築されることとなった。構造は RC 造だが、小屋組みは大断面集成材トラス構造（アーチ型曲面トラス工法）とし、梁が幾重にも連なる力強い曲線美となっている。屋内運動場にはバスケット公式コートと卓球の練習場が設置され、規模・構造とも統合された中学校にふさわしい地域のシンボルとなっている。

### 【施設の画像】

（上段）左・外観、右・アーチ型的小屋組み（下段）左・壁面の木建具、右・エントランス

